商工みはら

三原商工会議所報
第642号
令和2年11月1日発行

《建設部会》三原市建設行政に関する意見交換会を開催

現況・今後の事業について情報共有と相互交流を図る

本所建設部会(赤利俊彦部会長)は、10月６日(火)に三原市建設行政に関する意見交換会を開催、三原市から建設行政に係る部長・参事・課長にご参加いただき、建設部会からは、深山担当副会頭・正副部会長が参加し意見交換を行いました。(参加者13名)

冒頭、赤利部会長は「建設業界と行政との情報交換の場を設けることで、相互の交流を図るとともに、今後の業務にも役立てていきたい」と挨拶を述べました。

続いて、市建設部・経済部より、意見交換のテーマである平成30年７月豪雨災害の復旧状況、今後の公共事業の見通し、三原内港再生に係る動きについて説明を受けました。

この内、豪雨災害で工事が遅れている原因でもある不調・不落の案件については、「早期に工事を完了させるためにも、受注しやすい条件の見直しについて柔軟に対応していくので、事業者の方々の協力をお願いします」との要望がありました。

また、三原内港については、港湾ビルの機能強化策等を探り中心市街地活性化にも寄与するよう、本年度ワークショップで課題の抽出を行い、次年度設置予定の「三原内港再生基本計画」の策定を目ざす委員会への参画について協力要請がありました。

最後に、建設部会より新型コロナウイルスの感染拡大が及ぼす建設業への影響について報告しました。参加者からは、情報共有ができ貴重な機会でしたとの声がありました。

港と駅をつなぐ！『シースピカ』『エトセトラ』がデビュー

新たな観光資源で三原の魅力再発見へ

ＪＲ三原駅で10月２日(金)、10月から始まった大型観光企画「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」にあわせて三原駅リニューアルお披露目式が行われ、本所から森光会頭が出席しました。

森光会頭は、「このキャンペーンは、瀬戸内と三原の魅力を知っていただける機会として大変注目を浴びています。新たな観光資源と既存の観光資源を活用し、「点」と「点」を「線」として結びつけ、この機会に三原市を訪れる多くの皆様に、三原市の良いところを、知って・感じて・発見していただけるよう、地元経済界としても、おもてなしの心をもってお客様をお迎えし、盛り上げていきたいと思っております。」と挨拶を述べました。

関連事業として、同日午後には、観光高速クルーザー「シースピカ」、３日(土)には、新観光列車「エトセトラ」のお出迎えイベントも開催されました。

三原の観光に対する動きとして、10月末に広島空港周辺に「空の駅」がオープンされた他、㈱瀬戸内醸造所により、ワインを楽しめる施設が須波に建設中など明るい話題も出てきています。

今回のこのキャンペーンがきっかけとなり、三原の新たな魅力の創出、地域の更なる活性化につながることが期待されています。

観光高速クルーザー「シースピカ」

新観光列車「エトセトラ」

今 月 の 内 容

【2面】三原市プレミアム付商品券発行事業
【3面】YEG NEWS
【4面】三原市の景気観測調査
【5面】潮流を読む
【6面】メイドインみはら
【7面】ＦＭみはらインフォメーション
【8面】返礼品募集のお願い

「三原市プレミアム付商品券」発行事業

20%もお得！三原スーパーおまもりチケット

三原市事業継続支援実行委員会(三原商工会議所、三原臨空商工会、三原市)では、新型コロナウイルスの影響で消費が低迷する地域経済の活性化と市民の家計への支援を目的にプレミアム付商品券を発行します。

本事業は、㈱JTB 福山支店に業務委託しており、商品券の印刷・販売・換金などを一体的に実施いただきます。

商品券販売・利用・換金期間

■販売期間
令和２年12月５日(土)～令和２年12月28日(月)

■利用期間
令和２年12月５日(土)～令和３年２月28日(日)

■換金期間
令和２年12月５日(土)～令和３年３月15日(月)

取扱加盟店説明会（どちらかにご参加ください）

①日時：令和２年11月９日(月)14：00～
場所：三原臨空商工会２階研修室
②日時：令和２年11月11日(水)14：00～
場所：三原商工会議所３階会議室
※１社あたり１～２名まででご参加くださいますようお願いします。

まだ加盟店申込みがお済みでない事業所様へ

取り扱いを希望される場合は、ホームページ(https://mihara-keizoku.net/premium.html)から「取扱加盟店登録申込書兼誓約書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、添付書類とともに本所へお申込みください。

【お問合せ先】
三原市プレミアム付商品券事業　事務局(JTB 福山支店内)　TEL 0120-151055
三原市事業継続支援実行委員会　TEL 080-2901-9851

キャッシュレス消費者還元事業

PayPay支払で25%付与

三原市でPayPayと連携した消費促進キャンペーンを12月に実施

PayPay未加盟店は11月9日(月)までに登録を！

このキャンペーンは、市内の「PayPay」加盟店で「PayPay」を使って支払いを行った場合に消費者に25%のPayPayボーナスが付与(１回につき上限1,000円相当、期間中10,000円相当のポイント)されるものです。このキャンペーンの対象店舗になるためには、事前に「PayPay」の加盟店としての登録が必要になります。

加盟を希望される場合は、ホームページ(https://mihara-keizoku.net/cashless.html)から「新規加盟希望申込書」をダウンロードし､必要事項をご記入の上、11月９日(月)までにお申込みください。

※キャンペーン対象外となる店舗もあるためご注意ください。

【お問合せ先】
三原市事業継続支援実行委員会
TEL 080-2901-9852

三原市店舗経営改善支援事業費補助金

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための設備費用を最大30万円補助

市内事業者が新しい生活様式への対応のため購入する備品や内装工事等に要する経費及び販売促進に係る経費の一部を補助します。

■補助対象者
市内に住所と事業所がある個人または市内に本店がある法人で、県の新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店の認定を受けた中小企業・小規模事業者または個人事業者など

■補助対象経費
備品購入費・内装工事費・販売促進に必要な広告宣伝費など「新しい生活様式」に対応するための費用

■補 助 率　3/4
■上 限 額　30万円(下限額５万円)
■申請期限　令和２年12月18日(金)

【お問合せ先】
三原市 商工振興課　TEL 0848-67-6072
本所　TEL 0848-62-6155

YEG NEWS 青年部会ニュース

9月例会報告

㈲中野輪業　**中野 一将** さん

9月23日(水)、城町のImatoスペースにおいて、まちゼミ委員会担当の月例会を開催しました。(参加者19名)

三原市では、皆様の努力で新型コロナウイルスの感染者は少ない状態が続いていますが、まちゼミを通常どおり開催するにはまだ抵抗がある商店主様が多いことや、不確定な要素がたくさんあることから、「お客様・お店・まち」の三方よしを目指している三原まちゼミにおいて、この三方を欠いたまちゼミは考えられないということで、開催予定は未定のままです。

そのような状況の中でも、明るいニュースや事業も必要であると考え、オンラインを用いたまちゼミの開催が可能であるかを例会内で検証しました。

木陰屋さんをモデル店舗として講師をお願いし、画面の前でラジオ体操を用いて体を大きく使った動きや、細かな指先の動きの見え方を講義してもらい、参加者はグループに分かれて、オンライン上での見え方や気づき等を検証しました。たくさんの意見を参加者の方からいただいたので、それを委員会へ持ち帰りさらに精査し、オンラインを用いたまちゼミを皆様に披露できるように、委員会活動を頑張っていきます。

次回のまちゼミの開催時期は未定ですが、まちゼミが気になる、興味があると思われた方はお気軽に青年部まちゼミ委員会にお声をかけてください。

青年部会の会議は、どなたでも自由に参加できます。青年部会の活動に興味がある方は、ぜひ一度ご参加してみてください。詳しくは、本所青年部会HPをご覧ください。

■URL　https://www.mhr-cci.or.jp/yeg/

Satsuki Letter ～女性部会から皆様へ～

今回は、2018年4月にご入会の「生き生きと輝くように過ごす毎日をサポートするStudio Re-スタジオアールイー代表の松本久美子さんにお話を聞きました。

「女性部会に入会されていかがですか？」

歴史のある会に入会させていただき、嬉しく思います。2019年9月の定例会では、ヨガ体験会を企画くださり、部員の皆様や一般の方に事業内容を知っていただき「足運びが楽になった。」等のお声をいただきました。

「スタジオをオープンされたきっかけを教えてください。」

2003年より、心と体の双方向にアプローチするフィットネストレーナーとして活動してきました。もっと「個」を大切にしたサポートをしたい、生徒さんが集う場を作りたいとの思いで、2017年4月に港町にオープンしました。

「オープンと同時に始められたことがあるそうですが？」

2015年に私自身が乳がん治療を経験したこともあり、がん患者さんの暮らしを支援する活動をはじめました。治療中、治療後の外見の変化をケアするためのエステや、サポート用品の販売をはじめ、体力の回復や心の落ち込みをサポートする目的のがんの方のためのヨガクラスの他、相談支援も行っています。また、医療・保健福祉従事者らと共に立ち上げた「キャンサーズギフト」では、正しい情報を届け、がんサバイバーシップを体験できる、地方では稀なイベントを2018、2019年と開催してきました。

「コロナ禍での、新たな取り組みについて教えてください。」

Zoomを活用したオンラインレッスンや三原駅前スペース サテラスの開放感のあるお洒落な会場を利用したヨガクラスを開催し、少しずつ会員が増えています。

「サテラス de 夜ヨガクラス」の様子

■詳しくは
https://re-re-studio.com

入会案内

女性部会では、会員を募集しております。
ご興味のある方は、ぜひ一度ご参加ください。
【申込・問合せ】事務局 實廣(0848-62-6155)

三原市の景気観測調査 令和２年９月期

全業種において、わずかに回復の動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、業況は足踏みしています。

三原商工会議所管内の事業所112社を対象に調査実施した結果の概要を紹介します。
当調査は四半期に一度、実施しています。

【景況の総括】

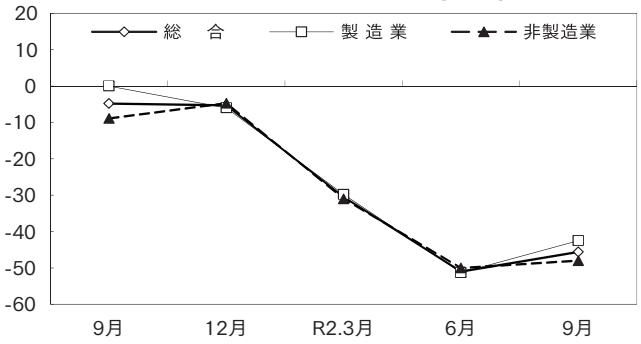
■総合:全業種９月の景況をみると、(全業種) DI (「良い」－「悪い」)は▲44.6となり、前期６月調査結果の▲51.0から6.4ポイント上向きました。

■製造業：製造業全体の９月期のDI値は▲41.5となり、前期６月期調査結果の▲52.3から10.8ポイント上向きました。

■非製造業：非製造業全体の９月期のDI値は▲47.1となり、前期６月期調査結果の▲50.0から2.9ポイント上向きました。

※詳しくは、ホームページに掲載しています。
URL https://www.mhr-cci.or.jp/cci/research/#keikan

過去１年の景況ＤＩの推移(三原)



景況ＤＩ	Ｒ１.９月	12月	Ｒ２.３月	６月	９月
総　合	▲4.8	▲5.3	▲30.5	▲51.0	▲44.6
製造業	0.0	▲6.0	▲29.8	▲52.3	▲41.5
非製造業	▲8.9	▲4.7	▲31.0	▲50.0	▲47.1

『DI(ディフュージョン・インデックス)方式』
DIは、各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの数値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。
DI＝(「良い」の回答割合)－(「悪い」の回答割合)

令和２年度生活習慣病予防健康診断のご案内

今年度も、会員事業所の健康管理として、生活習慣病予防健康診断を実施します。この機会に是非受診ください。

■健診期間
令和３年２月１日(月)～２月26日(金)
月曜・火曜・木曜・金曜(祝日を除く)

■健診時間
開始 8：30／終了 12：00
(今年度は昼食のご用意はございません。)

■健診会場
三原市医師会病院

■受診料
会員(家族・従業員を含む)　１名 16,280円(税込)
うきしろ共済制度加入者　１名 11,480円(税込)
(加入後１年以上の方に限ります。)

■申込締切
令和２年11月30日(月)

■申込方法
別送の申込書に必要事項をご記入の上、受診料を添えて本所事務局へご持参ください。

■受診日
三原市医師会病院より関係書類を同封のうえ送付いたします。

■検査結果
三原市医師会病院より事業所宛てに送付いたします。

■お問合せ
本所 総務管理課(0848-62-6155)
https://www.mhr-cci.or.jp/cci/service/medical_examination.html

新型コロナウイルス感染症に関する資金繰り支援のご案内

広島県新型コロナウイルス感染症対応資金
- ●実質無利子（当初３年間）(※1)
- ●無担保
- ●据置最大５年以内
- ●信用保証料　全額又は半額補助(※2)

（※1）対象期間中に金融機関に対して支払った約定利息について、県から利子補給されます。
（※2）条件変更に伴い追加して生じる信用保証料については、別途必要となります。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業等のみなさまへ、資金繰りの支援を行っています。お気軽にご相談ください。

お申込み・お問い合わせ先
広島県信用保証協会 HIROSHIMA GUARANTEE
本　所　TEL（082）228-5501
呉支所　TEL（0823）21-9281
福山支所　TEL（084）923-4893
備北支所　TEL（0824）62-3917
◀HPはこちら

潮流を読む

本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

株式会社大和総研　金融調査部　主席研究員
内野 逸勢 / うちの・はやなり

1990年慶応義塾大学法学部卒業。大和総研入社。企業調査部(金融サービス担当)、経営コンサルティング部(金融機関担当)大蔵省財政金融研究所(1998～2000年)出向などを経て現職。専門は金融・資本市場、金融機関経営、地域経済、グローバルガバナンスなど。主な著書・論文に『FinTechと金融の未来～10年後に価値のある金融ビジネスとは何か？～』2018年４月、共著(主著)、『ＪＡＬ再生　高収益企業への転換』日本経済新聞出版、2013年１月、共著。ＩＡＡＳＢ　ＣＡＧ(国際監査・保証基準審議会　諮問・助言グループ)委員(2005～2014年)。日本証券経済研究所「証券業界とフィンテックに関する研究会」(2017年)

『夢 実現』の架け橋になりたい！
しまなみ信用金庫
http://www.shimanami - shinkin.jp

メイド イン みはら vol.12

キーワードは“非接触”！「ペダル式消毒液スタンド」を開発

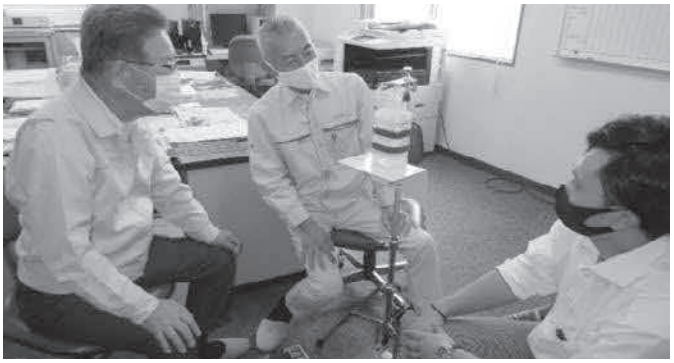
三和株式会社

三和（ミツワ）株式会社は、1957年の創業以来、一般産業機器製造業として、印刷・紙工機械部品の製作及び組立、交通車両部品の製造を行っています。

この度、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、“非接触”をキーワードにした新製品「ペダル式消毒液スタンド」を開発されたということで、代表取締役 須﨑裕之氏と勝原奎介氏に開発の経緯や今後の展望についてお伺いしました。

●開発した経緯についてお聞かせください。

コロナ禍において、たくさんのお店や会社で手指消毒をするようになりました。と同時に、おしゃれな店の入り口に設置されている手押し式のポンプをひじで押す人を目にして、せっかくのお店ならもっとスマートにできたらいいなと思っていました。その頃「コンサートやライブができない中で、ドラム用のペダルを流用して消毒液スタンドを作った」というネット動画があると社員から話を聞いたことで、これを作ってみたい！と盛り上がったことがきっかけです。早速ライブハウスを経営する友人に相談してみたところ、余っているスタンドをいただけたところから試作が始まり、開発に至りました。



●「ペダル式消毒液スタンド」の特長を教えてください。

新型コロナウイルスの二次感染予防として、容器に直接手を触れる必要がなく、衛生的に消毒を行うことができるのが最大の特長です。税込24,000円で販売しており、スタイリッシュかつ踏み心地の良いペダルを使用しています。様々な容器がありますが、手押し式ポンプであればマジックテープで固定でき、高さや流量の調整も可能です。

実際に使用してくださっている方からは、「用途に合わせて、使いたい場所に手軽に移動ができて便利」というお声などもいただいております。

●今後の展望についてお聞かせください。

今後は、新型コロナだけでなく、未知のウイルスも含め様々なウイルスと共存していかなければならない中で、“非接触”が第一になるのではないでしょうか。必然的に、そのような製品も求められてくると思うので、社会のニーズにしっかりと対応しながら、新しい付加価値の製品を開発していければと考えています。

■お問い合わせ先

三和（ミツワ） 株式会社

住　所：三原市南方２丁目６－１
電　話：0848-86-3458　ＦＡＸ：0848-86-3459

アクサ生命

経営者ご自身と
会社を守るがん保険

アクサの治療保障のがん保険 マイ・セラピー

ガン治療保険（無解約払いもどし金型）

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社
広島支社　三原営業所
〒723-0052 三原市皆実4-8-1 三原商工会議所ビル
TEL 0848-62-6993

FMみはら 87.4MHz
FOR LIFE RADIOインフォメーション

懐かしくて新しい「ラジオ生活」を取り入れてみませんか？

ＦＭみはらの増原です。今年も残り２カ月となりましたね。今年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛などにより、生活環境が大きく変わりました。新しい生活様式や新たな習慣が生まれ、１割以上の人がラジオを聴く習慣が増えたという調査結果も出ているようです。

―なぜラジオが注目されるようになったのか。―

それは、ラジオのメリットでもある「～ながら」できるということではないでしょうか。「作業をしながら」「家事をしながら」「勉強をしながら」でも情報を得ることが可能で、生活を止めることなく聴くことができます。

また、スマートフォンからも容易にラジオを聴くことができるようになりました。ラジオを聴けるアプリケーションとして有名なradiko（ラジコ）の会員は1000万人目前と言われ、電波状況に左右されることなく、全国のラジオを聴くことができ、これも聴取者が増えている大きな要因と考えられます。

ＦＭみはらも独自の強みを作り、この波に乗っていきたいと思います。今、考えられる独自の強みは、なんといっても市民の皆さんがラジオに出演してくださることです。今では、年間1000人以上の市民の方がゲストとして登場してくださり、皆さんの声をたくさん聴くことができるのは、ＦＭみはらならではのコンテンツです。

また、番組数も多彩となっており、自主制作にミュージックバード（コミュニティＦＭ用の番組制作会社）制作番組を合わせると番組の種類は70種類以上にもなります。パーソナリティは、岸田敏志、渡辺真知子、杉真理などベテランミュージシャンに加え、大石吾郎など懐かしい方もいらっしゃいます。このように、ＦＭみはらでしか聴くことのできない番組が実はたくさんあります。是非一度、ラジオのチューニングを87.4MHzにあわせてみてください。皆さんの「ラジオ生活」の真ん中にＦＭみはらを置いていただければ嬉しいです。

スマホからアクセス！
こちらからＦＭみはらを聴けます！！

令和３年三原市新成人のつどいについてのお知らせ

令和３年の新成人のつどいは、感染症対策と安全面を考慮し、次の通り卒業中学校別に２回に分けて開催を予定しています！

延期

日程：令和３年１月10日（日）
時間：第１回：13:00～13:45
（一中/二中/三中/四中/如水/附属/三育/その他国立・私立）
第２回：15：30～16：15
（五中/幸崎/宮浦/本郷/久井/大和）
場所：三原市芸術文化センター ポポロ
内容：第１部：成人式典
第２部：新成人を祝う会
※令和４年以降も三原市新成人のつどいは20歳を対象に開催

三原の味です　名物です
銘菓
ヤッサ饅頭
三原市本町3丁目15-7
TEL64－8383
ヤッサヤッサ
ヤッサ饅頭本舗

2020年2月にリニューアルオープンいたしました！
オシャレ心をわすれない
貴女のためのセレクトショップ
Vistablanca
ヴィスタ　ブランカ
TEL:0848-38-2058
三原市古浜一丁目9－8　吉川ビル1F

今後実施する調査事業の回答者向け返礼品を大募集!!
自社・自店舗の商品・サービスをご提案ください

本所では、今後、「三原市若年層流出要因調査」及び「三原内港活性化に関するアンケート」を三原市等と連携して実施することとしており、回答いただいた方の中から抽選で、市内事業所で使用可能な3,000円分(1,000円券×３枚)の食事券等を返礼品としてお渡しし、市内事業所の支援を兼ねた取り組みを行う予定です。

つきましては、自社・自店舗で使用できる商品・サービス等の募集を行います！以下の募集要項をご確認いただき、申し込みを希望される方は、紙面下部の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、11月30日(月)までに本所へお申し込みください。多数のご応募お待ちしております。

【募集要項】

◆募集する商品・サービス
自社・自店舗で使用できる1,000円を１口とする商品・サービス等(本所で、食事券・お買物券・引換券等のチケットとして発行します。)

◆募集する口数
３口・６口・９口からお選びください。(申し込み多数の場合は抽選または口数の調整をさせていただきます。)

◆チケット使用期間
令和３年２月～令和３年３月末(予定)
※期間は若干変更となる場合がございます。

◆対象事業所
本所会員事業所に限る

◆注意事項
・実際の商品・製品等の募集は行いません。
・チケット額面は1,000円です。
・チケットは本所が発行します。
・釣り銭は出さないものとします。

◆申し込み・お問い合わせ先
本所 星野(TEL：62-6155　FAX：62-5900)

【本取り組みの簡単３ステップ】

【STEP 1】 紙面下部の申し込み用紙から、提供可能な商品・サービス内容と口数を本所へ申込み

【STEP 2】 商品が採用となった場合、口数分の費用を商工会議所が事前支払い

【STEP 3】 本所が作成するチケットをお客様が持参されたら商品・サービスを提供

---------- 切り取らずに紙面をそのままFAX(0848-62-5900)等でご提出ください ----------

事業所名			
事業所所在地	〒		
店舗名	事業所名と異なる場合のみ記入		
店舗所在地	〒 事業所所在地と異なる場合のみ記入		
電話番号		FAX	
ご担当者名			
商品・サービス内容 (使用可能用途をご記入ください。)	(記入例)①当店でのお買い物に使用可能。②系列店を含むＡ店・Ｂ店・Ｃ店でお食事券として使用できる。③店自慢のお菓子セットと引換え。など		
提供可能口数	３・６・９口	※ どれか１つに丸をつけてください。 ※ 口数×1,000円の商品・サービスのご提供をいただきます。	

発行所／三原商工会議所　編　集／情報化委員会　〒723-8555　三原市皆実4丁目８-１　TEL 62-6155㈹　FAX 62-5900
印刷所／三好印刷株式会社